

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所が地域の住民の理解を得られるように日頃から挨拶などの交流に努め、今後、更に地域に根ざした事業所を目指していく。	地域住民が気軽に来訪し、認知症や介護について相談できる事業所作りを目指す。	スタッフの接遇研修やスキルアップを図る。  運営推進会議を生かして、多くの地域の住民の方に事業所の取り組みを理解してもらう。	12ヶ月
2	34	利用者さんの重度化が予想されるため、急変時や事故発生時に落ち着いて対応出来るようにすることが重要である。	利用者さんの既往歴に応じた急変時の対応方法は施設内研修を実施しており、急変に備えて常に意識してケアを心掛けているが、医学的知識の習得や研修内容を充実したもものとして実践力を身に着ける。	医学的知識向上の為の研修の実施。  利用者さんの既往歴・疾病の知識習得と対応方法についての研修の実施。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。